

連盟ニュース

293

神奈川

6

2009.6.9



「2009-06 愛媛県・銅山峰ヒュッテのヒカゲツツジ」 撮影：トリコシアキオ(<http://tory.com/>)

| | | |
|------------------------------|---------------|----|
| 巻頭言 元気な女性たちよ、どこへ行く。ヒマラヤへ行く！？ | 副理事長 磯部津輝子 | 2 |
| 遭難対策部より 3 / ビーコン講習会の案内 | | 4 |
| 非常事態宣言(最終) | | 3 |
| ヤングクライマーズフォーラム 菊地敏之氏 講演会 | 6 / 2 2 | 5 |
| 全国ハイキング代表者会議開催のお知らせ | 6 / 2 7 ~ 2 8 | 5 |
| 第17回全国ハイキング交流集会in唐沢鉱泉 | 9 / 1 2 ~ 1 3 | 6 |
| 09丹沢クリーンハイク速報 | 実行委員長 高橋勇三 | 7 |
| 09ハイキング委員会活動報告 | 加藤正敏 | 7 |
| 核廃絶に願いを込めて 平和行進(静岡に)を | 県連盟副会長 中山建生 | 8 |
| 会山行紹介 「京滋山行(京都府~滋賀県の山)」 | 川崎ハイキングクラブ | 9 |
| 沢は一瞬の出会い | 後藤真一 | 10 |
| 神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定 | | 11 |
| 事務局長会議報告 中山建生 / 登山時報紹介 | | 13 |
| 県連のスケジュール / 全国会議行事予定 | | 14 |



神奈川 県勤労者山岳連盟
 〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川1-18-2 永田ビル3階
 発行責任者 後藤 真一
 TEL/FAX 045-434-2726 <http://www.k-rouzan.net/>

元気な女性たちよ、どこへ行く。ヒマラヤへ行く！？

労山では、女性会員が半数以上を占めている。子育てや旦那の世話が一段落した層が生きがいを求めて、健康や仲間を求めて入会してきている。年令も50代～60代が多い。女性たちは元気バリバリなのだが、その内気さゆえになかなか労山の活動の表舞台には出てこない。そこで、女性たちの要求や能力を引っ張り出すのが女性委員会の仕事である。

女性委員会活動の気に入っている点は、やりたいことをやる。視線は自分たち同年代の50～60代以上。やると決めたら、協力しあって一直線。

何をしたか。何をしていくか。女性委員会のスローガンは「息長く山に登り続けることにある。」、合言葉は「ゆっくり、あせらず、前向きに」である。

東日本女性登山交流集会を10年続けており、仲間から、現地の山から 集会の講師の先生たちから大いに刺激を受け、友情を深めてきた。2010年の第11回は、1月23日～24日東京で開催される。場所は高尾山。講師は山野井妙子さんに決まっている。面白くなりそう。

2007年、秩父で20年ぶりに「全国女性集会」を復活させた。多発する女性の事故やケガにスポットをあて、事故事例などに学び、事故を無くすためにどうすればよいかと200名を超える全国の仲間と考えあい、話し合った画期的な集会となったのである。

あらゆる集会や取組でこだわってきたのは、自分の体の変化を知って、体を鍛えて、山に登り続け、生き生きとした余生(人生)を送ることである。最近、体力測定やトレーニングの指導を受けている石田良恵先生

(女子美術大学名誉教授 保健学博士)は、『山での事故も体力の過信によることも考えられますので、山の事故防止のためにも体力管理を十分に行えたらと思います。自分が90歳になっても山は待っていてくれます、体力さえあればNever too late!!です。』と言ってくれている。山登りに対する愛情と同志を持つことがネバーギブアップの秘訣ではないかと思う。

最後に私の好きなジャンル、海外トレッキング分野で大いに楽しませてもらっている。2001年、労山内外101名でインドヒマラヤトレッキングを成功させた。感動のヒマラヤ体験のなかで、トレッキング好き、ヒマラヤ好きの仲間をゲットし、毎年のように女性たちによるトレッキングを実施し、自分のライフワークとなっている。今年09年は労山50周年行事として、女性のための「ヒマラヤ学校」を大好きなインドヒマラヤで実施する。6月から9月、5コース、参加者70名。講演会や勉強会、訓練山行で学びつつ、取組んでいるところである。

いい仲間恵まれて、好きなことややらせてもらっている自分はなんて幸せなんだろう。労山に入って良かったと思っている。神奈川には女性委員会はないが、ぼちぼちと女性の交流会などやりながら面白いことをやってみませんか。同志、アイデア、やりたいこと募集中です。

磯部 津輝子

遭難対策部より

遭難対策部長 田村

3月末までの重大事故多発により、全国遭難対策部から非常事態宣言が出されたことを先月お伝えしたばかりですが、ゴールデンウィーク前後にさらに事故が発生し、第二弾が発令されました。各会、各人においてはよりいっそうの事故防止に努めていただきたいと思います。

最近の事故では、ベテランと呼ばれる人の事故が散見されます。憶測でしかありませんが、高齢化、慣れによる油断、予想外の気象の変化などが原因に考えられます。気象の変化、体調の変化に敏感になり、またその変化を侮らず、常に危険(リスク)に備えた山行をしてください。

非常事態宣言(最終)

日本勤労者山岳連盟 遭難対策部長 井芹昌二

非常事態宣言(4月発信)後、残念ながら5名の仲間を失うことになり、2009年度の死亡行方不明者が11名になってしまった。ほとんどがベテランと言われ、登山界、連盟、会でも精鋭的な山行活動を行っているリーダークラスの仲間であった。

事故の大半は気象遭難ともいえ、最近の異常気象は経験からくる予測をはるかに超えたものであったと推測される。まだ半年もたたない時期に二桁の数字はまさに異常事態といえる。入山が最も多くなる夏山、秋山シーズンを向かえ、重大事故の発生が予測される。全ての労山会員へ重大事故防止に向けて二度目の非常事態宣言をおこなう。

都道府県連盟・会、クラブの遭難担当者および指導者 各位

**無理な山行は計画段階で修正を
異常気象を事前に把握を
年齢相応の山行計画を
山では死なない、絶対に死なせない**

4月の非常事態宣言後の労山内事故

4月26日ごろ、北アルプス後立山連峰・鳴沢岳で京都府連盟「鉄人クラブ」所属の伊藤達夫さんと京府立大山岳部の学生男女2人とともに遭難する。死因は凍死であった。

4月27日頃、鹿島槍ヶ岳東尾根で宙づりになった千葉県連盟所属「岳人あびこ」会員坂口よし江さんが発見された。凍死

5月4日、中央アルプス空木岳より下山中の大阪府連盟「ふれんず」所属、石川普さんが、迷い尾根のルンゼをトラバース中に300m滑落する。死亡

5月3日、北アルプス・五龍岳で石川県連盟「白山フウロウ山岳会」所属満仁崎幸世さんが、頂上から東谷尾根を下降中に浮き石でバランスを崩し東谷へ転落する。死亡

5月10日岩手県釜石・五葉山に山菜取りに出かけた労山会員、1名が行方不明となっている。現在捜索中である。

ビーコン講習会の案内

これから夏ですが、冬に備えてビーコンの講習会を行います。

なぜいまさら、ビーコン講習を行うのでしょうか？

労山でのビーコンへの取り組みは早く、普及は進んでいるはずですが、

それは、

1. 新しい技術の台頭への対応
アナログからデジタルへ
新しい複数検索方法
2. 求められる技量の変化への対応
探せるだけでは駄目
複数埋まっても、15分以内に全員を掘り出せないといけない
3. 以上の変化に対して、労山内での指導者層の対応ができていない
ができていないからです。

講習の対象となる人 ビーコン初心者
デジタルビーコンに買い換えた人
各会、労山内の指導者層
上記2の「求められる技量」を満たしていない人

講習内容 労山内でもっとも普及していると思われる、
デジタルビーコン：トラッカーDTSとピープスDSPの2機種に対して個別の講習会を開催します。

内容（予定） ビーコンとは、デジタルビーコンの動作・仕組み・機能
ビーコン検索（雪崩事故からの救出）に求められること
検索～救助までの流れ
使い方（機種別）
なぜ、持っているだけでは駄目なのか？

講習会日時 場所：かながわ県民活動サポートセンター（横浜駅西口 ヨドバシカメラそば）
日時 トラッカーDTS講習会：8月17日（月） 19:30～21:30
 ピープスDSP講習会 ：8月25日（火） 19:30～21:30

参加費用：500円（関東ブロック内の労山会員）
ただし県連の救助隊登録者、遭難対策部員、教育部員は無料といたします。
上記以外の方は1,000円です（労山会員でなくとも受講できます）。

申し込み方法 下記の連絡先に、氏名、所属会、参加希望日を お知らせください。

補足 もっとも重要なことは雪崩に遭わないことですが、その講習は全国や関東ブロックが行う雪崩講習会に譲ります。
検索～救助～手当～搬出の一連の訓練も必要ですが、今後の検討とさせていただきます。
要望があればアナログビーコンの講習、その他も検討しますのでご連絡ください。

連絡先 メール：kanagawa_soutai@yahoo.co.jp
 FAX：050-3488-3765
 遭難対策部宛であることを明記してください

以上

ヤングクライマーズフォーラム

菊地敏之氏 講演会

10代から先鋭の登山を始め、国内外に記録多数。山岳ガイドとして、また山岳ライターとして、登山技術の普及に長年関わっている。元クライミングジャーナル編集長。現(社)日本山岳ガイド協会上級登攀ガイド。著書は『最新クライミング技術』『ベーシック・フリークライミング』『我々はいかに石にかじりついてきたか』(いずれも東京新聞出版局刊)など多数。

登山時報では2007年5月号から2009年4月号まで「山で見かけるミョーな人たち」で辛口の連載をしてもらった。5月号からの新連載にも注目して欲しい。

日時 2009年6月22日(月)18:00~受付18:40~20:40
場所 かながわ県民センター402号室
(横浜駅西口より徒歩5分)

神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2

参加対象 すべての登山自然愛好家

参加申込 先着80名(事前に氏名・所属・年齢・性別・連絡先をメール・FAX・郵送で下記事務局まで。
所属: 労山会員は団体名、学生生徒は学校名、その他の方は未記入でもOK)

参加費 学生・生徒・労山会員は無料、その他は500円。当日支払い
申込・問い合わせ先

日本勤労者山岳連盟・事務局

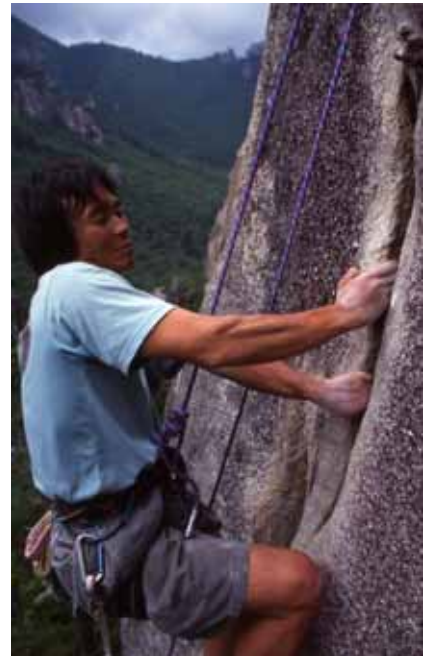
住所 〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-24

電話 03-3260-6331 FAX 03-3235-4324

フリーダイヤル 0120-44-2742

URL <http://www.jwaf.jp> E-mail jwaf@jwaf.jp

日本勤労者山岳連盟 青年学生委員会主催



全国ハイキング代表者会議開催について

この数年、ハイキング組織会員の平均年齢が年々高くなる傾向があります。それは50代、40代以下の若年層が入会して来ない事にあります。この事はこれから先ハイキング分野の活動に少なからず困難をもたらす事に成ると予想されます。

今ハイキング分野の抱える問題解決への取り組み、各地方での活動状況の把握、今後の取り組む課題について論議し、ハイキング活動の方針に反映させる。

代表者会議は初の取り組みですので行き届かない事も有るかと思いますが、貴連盟のハイキング担当者を派遣して頂ける様お願いいたします。

主催 日本勤労者山岳連盟ハイキング委員会

日時 2009年6月27日(土)PM 1:00~28日(日)AM 12:00

会場 全国連盟事務所1階会議室

宿泊 全国事務所 (原則、各自寝袋持参、別途、宿泊施設を御希望の方は申し出下さい。確保いたします。ただし宿泊費は自己負担になります)各地方連盟、1名分の交通費の補助をします。

貴連盟にハイキング委員会は有りますか。その有無についても御連絡下さい。これまでのハイキング活動の資料等(リーダー学校・ハイキング教室・セルフレスキュー等)が有りましたら送ってください。

出欠については5月末までに御連絡下さい。取り組みの程宜しくお願いいたします。

日本勤労者山岳連盟ハイキング委員会

TEL 03-3260-6331 FAX 03-3235-4324 E-mail: jwaf@jwaf.jp

携帯: 090-6172-5065 伊藤

「09丹沢クリ - ンハイク」速報

クリーンハイク実行委員長
高橋勇三(藤沢山の会)

5月31日(日)に神奈川県連主催の「09丹沢クリーンハイク」が行われました。

クリ - ンハイクの当日は、曇り空不安定な天気、場所によっては一時雨が振った所もありましたが、何とか無事に終了しました。

参加されました皆さんご苦労様でした。

清掃は、大山及び丹沢山等表丹沢一帯を行いました。

今回のクリーンハイクには345名が参加しました。そして燃えないゴミ173.5kg・燃えるゴミ23.2kgを回収しました。

又、清掃以外の取り組みでは「登山道整備」を県職員の指導で岳ノ台の登山道を整備・補修をし大いなる成果をあげました。

前日の30日(土)には水質調査で水無本谷他沢等13ヶ所の採水を行いました。

参加者については、一般の部には、神大と関東学院大のワンダーホゲル部の参加があり、若い人達に関心を持っていただけたことが大きな成果でした。

県連ではこれからも、丹沢の貴重な自然を後世に引き継ぐためにも、幅広く行政とも協力しながら皆さんと共にクリーンハイクを続けて行きます。



登山道整備の皆さん



みずなら山の会の皆さん

2009年度ハイキング委員会活動報告

第16期ハイキングリーダー学校は8名の受講者を迎え、4月2日、県連盟事務所に於いて開校式と1回目の講義を行いスタートしました。11月までに6回の机上講習と7回の山行を行い、山行のリーダーとしての基本的な考え方、必要な知識や技術を中心に、安全山行や会活動にどう関連していくのか、という事を互いに学んでいきます。

校長 中山建生(みずなら山の会)

委員長 増田徹(横浜ハイキングクラブ)

講師、委員 渡辺三男(相模アルパインクラブ)

加藤正敏(藤沢山の会)

山崎明子(横浜ハイキングクラブ)

清藤秀子(川崎ハイキングクラブ)

小林悦治(川崎ハイキングクラブ)

受講者 関根さち子(横浜ハイキングクラブ)

田辺裕子(横浜ハイキングクラブ)

仲田譲(横浜ハイキングクラブ)

飯島俊樹(横浜ハイキングクラブ)

伊藤美江子(横浜ハイキングクラブ)

長井美江子(横浜ハイキングクラブ)

野口るり子(藤沢山の会)

平原正代(藤沢山の会)

講習内容

4/2 机上 受講者の受付(清藤、山崎) ハイキング委員会挨拶(増田)

最近の事故の状況について、事故の原因についてどこに問題があるのか、どうすれば防げるのか、県連盟と会活動、ハイキングリーダーとは。(中山)

地図読みとコンパスの使い方(清藤)

計画書、報告書の書き方(加藤)

今年の計画と予定について、今後の山行に必要なものの説明を行いました。

受講者9名 講師5名

(加藤)

4/12 三浦、森戸川~二子山 地図の見方、コンパスの使い方、ザイル、ロープの使い方、持ち物、パッキング

電車の遅れのため携帯で連絡を取り合いスタートは40分ほど遅れました。バスを降りると、地図とコンパスを取り出して現在地の確認、地形の説明、目的地へコンパスの合わせ方、などを行い準備運動をして歩き出す。何度も地図と

コンパスの確認を行い、また二輪草や浦島草など野草にも目をやりながら歩きました。渡渉点や急な下りではザイルを張って安全な方法を学び、パッキングや持ち物についても説明しました。4時半ごろ新

返りに帰り、反省会を行い皆さんの感想を話してもらおうと共に講師の感想も出してもらいました。

受講者 11名 講師 4名

(清藤)

核廃絶に願いを込めて 平和行進(静岡に)を

2009.5.20 県連盟副会長 中山 建生

5月19日(火)今日は神奈川から静岡の仲間への引き継ぎの日となりました。神奈川県内の各地で核兵器の廃絶を目指して平和な世界をつくらうとの気持ちからたくさんの人達が行進をしました。5月1

7日は藤沢山の会の太田寿勝さんが雨の中の行進、そしてノートに以下の記載を残していました。「今年もひとりぼっちの参加です。風にあおられ労山の旗がとても重く感じる。来年は大勢で参加したいと思う。平和の願いを広島、長崎に届けるために。」

太田寿勝さんが担いだ核兵器の廃絶の旗はびつしより濡れていました。湯河原の街を歩く中で風にあて湯かすことができましたが、ザックの中のノートや腕章は湯かすことが出来ず静岡の仲間はその旨を伝えました。湯河原町では町長のあいさつ、そして参加者のあいさつからはアメリカの大統領オバマ氏の言葉が紹介され参加者を励ました。今後も日本で、そして私たちが平和を願う行動を起こすことで国際世論を喚起し運動を前進させることが大切だと思います。翌日の朝日、赤旗新聞には核兵器の廃絶に関する記事が載せられていました。そのひとつに志位書簡に政府からの返事があった旨と返事の全文(しんぶん赤旗20日付)が紹介されました。

私は引継ぎの文書の末尾に「いつも一緒だった押本さんは亡くなった。濡れた旗は彼女の気持ちか。乾いて風にはためくようにと私に寄越したのだろう。」と加えました。

米政府の返書全文

志位委員長からの書簡に対する米国防府の返書全文は以下の通りです。

親愛なる志位様
 あなたの四月二十八日付の書簡で、オバマ大統領のプラハ演説についての感想と、どうすれば私たちが最良の方法で核兵器のない世界を表現できるかについての考えを伝えていただきました。大統領は、その書簡に感謝する返書を、大統領



志位和夫委員長から米国オバマ大統領への書簡に対する米国のグリーン・T・デイビス國務次官補(代理)からの返信

に代わって示したためるよう、私に指示しました。この問題にたいするあなたの情熱をうれしく思うとともに、私たちは、この目標に向かって具体的な前進をつくりだすために、日本政府との協力を望んでいます。世界の国々が核不拡散条約の強化と、核兵器用の核分裂性物質生産禁止条約交渉の速やかな開始、包括的核実験禁止条約の発効を確約するならば、私たちは認識を変え、核兵器のない世界に向けて新たな機運をつくることができます。思慮に富んだあなたの書簡に重ねてお礼を申し上げます。

敬具



各会の山行紹介

京滋山行（京都府～滋賀県の山） 川崎ハイキングクラブ

<期間> 2009年4月17日(金)～4月19日(日)

<参加者> 計22名

<コース> 京都市 愛宕山 京都府と滋賀県境界比良山系 武奈ヶ岳 滋賀県 三上山

<報告>

一日目 初日は夜行バスでの京都入りの為市内から望める近場の 愛宕山 に登りました。東に位置する 比叡山 は皆様観光バス等で行ける山ですが、西側の 愛宕山 麓の清滝から登りました。皆様今回の山行と各自の祈願をし下山途中の月輪寺では石楠花・桜が同時に満開に咲いているのを見て、夕方からは京都の台所 錦小路 での散策と美味しい 土井さんの鰻づくし懐石 での夕食後ホテルに入りました。



愛宕山 愛宕神社

二日目 本日も朝から快晴で比良山系でも人気No1の 武奈ヶ岳 に登りました。関西の山でもポピュラーで登山ルートも変化に飛んだ色々なコースが有り、四季折々楽しめる山で今回も晴天の中、頂上からは360度の眺望、展望が素晴らしく延々続く山並みに下山したくない気持ちでした。

三日目 最終日も晴天の中、近江富士と呼ばれる 三上山 に登り頂上からは比叡山と昨日の比良山系の山並み、琵琶湖、近江平野の遠望を堪能しました。低山ですがそれなりに自己主張している山です。幾つもの登山ルートや縦走路あり、庭園的な景観といい、登って見ないと判らない楽しさ、面白さのある山でした。



武奈ヶ岳

感想文

春の訪れ というよりも今年は4月中旬でいっきに新緑の感じでしたが、山には桜・つつじ・岩うちわ・石楠花・こぶし等 e t c の花がいっぱいあり、春満開でした。何と言っても3日間天気恵まれ、全員怪我も無く3日間山行(京都市 愛宕山 京都府と滋賀県の境界 武奈ヶ岳 滋賀県 三上山)と京都の台所錦市場・祇園の散策や先斗町の夜の街を楽しく過ごせたのも参加者全員笑顔のおかげでした。有難う御座います。

総リーダー 勝又 広仁



三上山 近江富士

沢は一瞬の出会い

後藤 真一

その一瞬に会いたくて、一年を通じ丹沢の沢へ通っている。

新緑の季節 谷の中から見上げる陽に透けた緑葉の淡いかがやき。

盛夏 梅雨に降ったたくさんの水が山に保水され濾過されて流れ出づる滝のシャワーに打たれ

ながら登る爽快感。

彩りの季節 散在する紅や黄に移ろいゆく儚さ。

そして一瞬、生が沈黙したかに見える冷気の谷 葉の散りつくした谷から見る空の何と広いこ

とよ。

そして、谷に舞い散った古い生命は、谷の支配者である水の目論見によって、新しい命を滔々と

育んでいく。

沢登りには、現在において失われてしまった未知性、開拓性、冒険性がある。

人により管理された登山道などほとんどない。

地形を読む力、自らルートを拓く力、それに加え体力、バランス力、感性が必要であると思う。

しかし、それらを手に入れたとき、ガイドブック頼りの「線」としての登山から脱却し、

自由な発想のもと、「面」としての登山へと視野を広げてくれるであろう。



神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定

川崎勤労者山岳会

報告：小池 秀子 計42名（男28 女14）平均 歳

| | | |
|---------------------|--------------------|----------------|
| 5/1-4 山スキー 会津駒ヶ岳(2) | 5/4 甲州高尾(3) | 5/23-24 小川山(2) |
| 5/1-5 爺ヶ岳～鹿島槍(3) | 5/4-5 四国 三嶺～天狗塚(1) | 5/24 読図 孫山(10) |
| 5/2-4 小川山(2) | 5/9-10 甲府幕岩(6) | 5/31 クリーンハイク |
| 5/3-5 天狗岳～北横岳(3) | 5/16 鷹取山(4) | |

川崎ハイキングクラブ

報告：二瓶 誠 計106名（男51 女55）平均61歳

| | | |
|-----------------------|-----------------------------|------------------------|
| 4/17-19 京都北山/比良山系(22) | 5/1-6 四国遍路/阿波(5) | 予定 |
| 4/16-17 光域山/長野(5) | 5/2-6 奥秩父縦走/奥秩父(1) | 6/3 不老山/丹沢 |
| 4/18 大山三峰/丹沢(1) | 5/2-6 鹿島槍ヶ岳/北アルプス(3) | 6/7 石垣山/小田原 例会山行 |
| 4/18-19 外秩父七峰縦走/秩父(6) | 5/3-5 蝶ヶ岳/北アルプス(4) | 6/7 川苔山/奥多摩 |
| 4/26 高水三山/奥多摩(7) | 5/8-10 佐渡/佐渡島(5)計28名 県交流ハイク | 6/13 入笠山 |
| 4/26 武川岳/秩父(15) | 5/9 六つ石山/奥多摩(1) | 6/14 津田山緑ヶ丘霊園 セルフレスキュー |
| 4/28-29 金峰山・瑞牆/奥秩父(2) | 5/9 川乗山/奥多摩(2) | 6/20 権現・弘法山/伊勢原 |
| 4/29 塩船観音・七国峠/青梅(12) | 5/10 霞丘陵/奥多摩(18)例会山行 | 6/20 塔の峰/箱根 |
| 4/29 坪山/中央沿線(2)県連HLS | 5/12-13 大山/鳥取県(1) | 6/21 駒ヶ岳・神山/箱根 |
| 4/30-5/6 大嶺奥駈道/大嶺山(3) | | |

川崎柴笛クラブ

計 名(男 女) 平均 歳

会活動は、県連のホームページのリンク集から川崎柴笛クラブへ

アルパインクラブ横浜

報告 = 岸 計38名（男23：女15）平均 歳

| | | | |
|------------------|------------------|------------------------|-----------------------------|
| 5/1-3 屋久島(1+1) | 5/4-6 巻機山,八海山(2) | 5/16 湯河原幕岩(3+1) | 5/29 丹沢・白馬尾根(2) |
| 5/1-4 小川山(2+1) | 5/5 火打山(3) | 5/17 道志(1) | 5/30 四十八瀬川 勘七ノ沢(水質検査)(3) |
| 5/2-4 小川山(1) | 5/5 両神山(1) | 5/19 小川山(2) | 5/31 丹沢・大倉尾根(クリーンハイク)(13+9) |
| 5/3-4 小川山(1) | 5/5 高尾山(1) | 5/19 甲府幕岩(1+3) | |
| 5/3-4 甲府幕岩(2) | 5/10 愛鷹山(1+多数) | 5/22 表妙義(1+1) | |
| 5/3-6 利尻岳(1+2) | 5/10 佐久湯川(3+1) | 5/23-24 北川の岩場ノ二子山(1+1) | |
| 5/3-4 蓮華温泉(3) | 5/10 塔が岳(1) | 5/25 甲府幕岩(1+2) | |
| 5/4 塔ノ岳・丹沢山(1+1) | 5/15 太刀岡山(1+1) | | |

横浜ハイキングクラブ

報告 = 池上準子 計57名（男20：女37）平均61歳

| | | |
|----------------------|--------------------|----------------------|
| 4/9 34回総会(49) | 5/31 丹沢・クリーンハイク | 7/2-3 至仏山・鳩待峠～竜宮 |
| 5/3 川苔山～古里駅(4) | 6/4-6 涸沢・上高地～横尾 | 7/5 三国峠～三国山 |
| 5/10 ミツモチ(バスハイク)(17) | 6/6 畦ヶ丸・大滝橋・畦ヶ丸-丹沢 | 7/14 室内例会 |
| 5/14 室内例会 | 6/7 筑波山 | 7/21-23 秋田駒ヶ岳 八合目・焼岳 |
| 5/17 湯ノ沢峠～滝子山 中止 | 6/11 室内例会 | 7/26-28 千畳敷～宝剣岳～木曾駒 |
| 5/23 伊豆ヶ岳(9) | 6/14 ロックガーデン | |

横浜こぶしの会

報告=田辺美由紀 計26名（男18人 女8人）平均52歳

| | | |
|---------------------|-----------------|-------------|
| 5/1-4 鹿嶋槍ヶ岳(5) | 5/31 クリーンハイク(8) | 6/26-28 荒島岳 |
| 5/1-4 小川山(1+1) | 6/4-7 礼文(1) | 6/27 早池峰山 |
| 5/17 岩人レ広沢寺(10)(中止) | 6/6 広沢寺 | |
| 5/30 乾徳山(1) | 未定 沢トレ・マスキ嵐沢 | |

藤沢山の会

報告=中河原昭夫 計82名（男40：女42）平均63歳

| | | |
|------------------------|-------------------------|--------------------|
| 5/13 例会(40) | 5/23-24 北関東「古賀志山・岩山」(5) | 6/10・24(例会) |
| 5/29 例会(29) | 5/24 会ハイク・伊豆「天城山」(10) | 6/6 会ハイク・丹沢「檜洞丸」 |
| 5/15 奥多摩「カッパ山」(4) | 5/25 丹沢「丹沢山」(4) | 6/14 教育部沢実技「ミヅ沢」 |
| 5/13-15 上信越「佐渡島トンデ山」 | 5/29-30 丹沢「塔ヶ岳～蛭ヶ岳」 | 6/6-7 奥秩父「茅ヶ岳・御座山」 |
| 5/20 丹沢「檜洞丸」(2) | 5/30 丹沢・水質検査(4) | 6/14 伊豆「天城山」 |
| 5/23 丹沢「教育部広沢寺岩トレ」(11) | 5/31 丹沢カ-カウ(34) | 6/20 会ハイク・大菩薩「滝子山」 |
| 5/23 道志「馬立山」(6) | | |

相模アルパインクラブ

報告:水村和也

計41名(男30:女11)平均 歳

| | | | |
|-----------------------|--------------------------|--------------------|----------------|
| 4/26-27 甲府幕岩・太刀岡山(1) | 5/03 本宮山(1) | 5/09 六甲山(1) | (3) |
| 4/29 幕岩(4) | 5/02-05 五龍岳(4) | 5/09 滝子山(2) | 5/23 広沢寺(2) |
| 4/29 J R 福知山線道場駅周辺(1) | 5/03-05 蝶ヶ岳(1) | 5/10 丹沢山(1) | 5/23 幕岩(2) |
| 5/01-06 小川山(4) | 5/02-05 槍ヶ岳・北鎌尾根(3) | 5/10-13 巻機山-中の岳(1) | 5/23 幕岩(1) |
| 5/02-06 小川山(1) | 5/01-06 仙丈岳~塩見岳(仙塩尾根)(4) | 5/16 シダゴ山(11) | 5/23-24 小川山(1) |
| 5/03-06 小川山(1) | 5/06 三の塔尾根(1) | 5/16 広沢寺(3) | 予定 |
| | | 5/17 ストーンマジック | 5/26 幕岩(3) |

みすなら山の会

報告:阿部ひろみ

計31名(男21 女10)平均 歳

| | | |
|----------------------------|------------------------|------------------------|
| 5/16 西丹沢石棚沢(1) | 5/23-24 御前ヶ遊窟(1+2) | 6/6 川谷廊下(1+3) |
| 5/16 大倉~塔ノ岳(1) | 5/23 源次郎沢~源次郎尾根(3) | 6/7 広沢寺岩トレ(1+1) |
| 5/16 八丁峠~両神山(3) | 5/23-24 上蒜山・三瓶山(1) | 6/7 谷川岳~ノ倉沢中央カンテ(1+1) |
| 5/16 谷川岳~ノ倉沢ダイレクトカンテ(1+1) | 5/30 源次郎沢(1) | 6/13 谷川岳~ノ倉沢烏帽子南稜(1+1) |
| 5/23 丹沢弁天尾根~本間の頭(7) | 5/31 クリーンハイク(22) | 6/13-14 尾瀬(8) |
| 5/22-23 針ノ木雪渓~マヤクボ沢山スキー(3) | 6/5-7 戸隠・高妻山(4) | |
| 5/22-24 小川山(1+3) | 6/6-7 南ア小無間山~大無間山(1+1) | |
| | 6/6-7 救助隊 搬出訓練(7) | |

こまくさハイキングクラブ

報告:山田日出子

計15名(男4:女11)平均 歳

| | |
|----------------------|---------------|
| 4/12 葉山「里山・棚田コース」(8) | 6/14 奥湯河原/天照山 |
| 4/26 御前山/奥多摩(9) | 6/28 高水三山 |
| 5/24 杓子山/道志山塊 バスハイク | |

カモの会

報告:志村杏子

計62名(男39:女23)

平均35歳

| | | |
|--------------------|--------------------|---------------------------|
| 5/2-4 立山三山(2) | 5/10 源次郎沢(2) | 5/30 水無川本谷(4) |
| 5/2-4 小川山(10) | 5/10 小草平ノ沢(10) | |
| 5/3-4 会津駒ヶ岳・磐梯山(4) | 5/16 塔ノ岳(2) | その他、個人山行記録多数あります。 |
| 5/3-5 東赤石岳(3+7) | 5/23 新茅ノ沢(4) | ヤマレコでご確認下さい。 |
| 5/9-10 湯川(3) | 5/24 南権現山読図山行(25) | ht tp://www.yamareco.com/ |
| 5/10 蛭ヶ岳(2+1) | 5/29-30 神津島・天上山(2) | |

やま++

報告:栗田 彰

計11名(男8:女3)平均50歳

| | | |
|-----------------------------|---------------------|----------------------|
| 5/2-5 奥秩父・将監峠~大常木マイナー(2) | 5/16 東北・七ヶ岳【4】 | 6/13-14 秩父・大菩薩縦走マイナー |
| 5/2-4 奥秩父東部縦走(2) | 5/16 西丹沢・松洞丸(1+1) | 6/20 沢登 |
| 5/3-5 小川山クライミング講習(1) | 5/23 奥多摩・小阪志川 沢登(6) | 6/24 例会・百合丘 |
| 5/10 丹沢・モミソ岩RCT(8) | 5/23-24 奥多摩・雲取山(1) | |
| 5/13 勉強会(ロープワーク) | 5/27 例会・百合丘(10+1) | ホームページが楽しめます(編集部) |
| 5/16 東北・鳥海山バックカントリースキー(1+2) | 5/31 県連クリーンハイク(7) | |
| | 6/6-7 上越・小松原湿原 | |
| | 6/10 勉強会(山の危険な動植物) | |

山岳素行重人メーグリ家

報告:尾形

計6名(男3:女3)

平均 歳

| | | |
|--------------------------|--------------------------|-------------------------------|
| 5/2 キューハ沢 4町4反沢(2) | 5/10 御坂ノ三ツ峠(1+1) | 5/23 小川山 屋根岩2峰 南稜下部7P(1+4) |
| 5/2 奥秩父 十国峠 柴崎ロック(1+7) | 5/12 高尾山~小仏峠~高尾山(1) | 5/24 湯河原幕岩 雨天のためモミソ沢転進(1+4) |
| 5/2 後立山ノ五竜岳 中央稜&G0稜(1+5) | 5/13 表丹沢ノ鍋割山~マルガヤ尾根(1+1) | 5/26 奥多摩ノ一杯水~ソバツツ山~川乗山~鳩ノ巣(1) |
| 5/2 奥秩父ノ東沢水系 釜ノ沢東俣(1+3) | 5/15 山梨 太刀岡山(1+1) | 5/27 表丹沢ノ玄倉川水系 鍋割沢(1) |
| 5/5 甲府幕岩(1+2) | 5/16 浅間尾根~払沢の滝(1) | 5/29 裏丹沢ノ伝道(1+2) |
| 5/6 裏丹沢 白馬尾根-蛭ヶ岳(1+1) | 5/16 東丹沢ノ大山北尾根(1+3) | 5/31 丹沢クリーンハイク(1) |
| 5/9 滝子山(2+1) | 5/19 甲府幕岩(1+3) | 5/31 広沢寺(1) |
| 5/9 表丹沢ノ四十八瀬川本沢(1+3) | 5/19 表丹沢 四十八瀬川水系(1+3) | 5/31 葛葉川本谷(1+1) |
| 5/10 奥多摩/越沢バットレス(2+1) | 5/20 秩父 柴崎ロック(1+3) | |
| | 5/23 湯河原幕岩(L学校補講)(1+2) | |

山ブキの会

報告:青柳 計7名(男 :女7) 平均63歳

| | | | |
|------------------|---------------|--------------|--------------------|
| 4/12 総会 | 5/4-5 金峰山 | 5/31 クリーンハイク | 6/27-28 富士山(トレ-ング) |
| 4/24-25 西上州(天狗山) | 5/17 入笠山(新婦人) | 6/8-9 雲取山 | |
| 4/29 日向山 | 5/26 高畑山、倉岳山 | 6/16-17 鍋倉山 | |

5月事務局長会議の報告

2009.5.12事務局長代行 中山 建生

5月12日午後7時より8時40分 県連盟事務所にて開催

出席会 川崎山 川崎ハイキング 柴笛クラブ
横浜ハイキング こぶし山の会 藤沢山の会
小田原ナーゲル 相模 みずなら こまくさ
雪童 やま++ 山ブキ連盟役員 蝦名(財政担当) 小野寺(事務局)三
上(事務局) 中山(副会長)

以上12会を含めて16名の参加

1. 5月の議題

- (1) 各会の活動(山行報告)
- (2) 会員数報告
- (3) 県連盟ないしは全国連盟に対する注文と意見
2. 連盟からの配布資料
 - (1) 山行管理と指導 事故防止のためのチェックシート (参考)
 - (2) 緊急時の要請
 - (3) 連盟の活動予定 クリーンハイクの取り組みと参加の要請
 - (4) 教育活動の資料 みずなら、寒冷障害に注意
 - (5) 道具の使い方(ツエルト)
3. 連盟ニュース292号の配布 県スポーツ連盟の配布
 - (1) 会活動の報告 6月掲載予定
 - (2) 事務局より 連盟役員名簿の作成と配布

(3)総会後の役員名簿

(4)総会資料

4. 県連盟に対する注文と意見

連盟費の使い方 ハイキングの会員に還元されているのかどうか

全国および県の活動を知らせ、会員の要求や意見を聞き取ること、可能な要求の実現や安全

教育の取り組みを進めたい

5. 4月末から5月の山行について

各会とも概ね複数の登山が組まれている。花を見に行く、里山ウォーキングなど。

教育訓練山行も組まれ実施されている。雪トレ。会を越えての合同山行がある。

会員の山行には事故もなくそれぞれ目的を果たして帰っている。

雪道の不安、アイゼンの無さなど問題もあった。

6. その他

地形図の記載は訂正がなく遅れたものがあり、現地の観光課、警察などに連絡をして最新の情報を得ること。廃道や登山道ではなく仕事道もあるため迷う。

7. 県連盟財政担当者から決算の訂正あり 連盟ニュースを参照のこと

8. 共同装備はテント、コンロなど 使用料を取り買い替えに備える。

ザイル=ロープは個人としている会がほとんど。

9. 会事務所を持たないところは公共の機関を利用。例えば県民サポートセンター。

10. 連盟会員数は減少傾向にある。組織の拡大および強化の必要あり。



登山時報 6月号 目次

| | | |
|--------------------|-----------|----|
| 連載 わたしの一名山八海山 | 宮澤健二 | 04 |
| 新連載 タカトリ今昔物語 | 古川純一 | 18 |
| 多摩川源流遊行 佐藤嘉宏 | | 09 |
| ハイキングのためのセルフレスキュー | 大貫恵一 | 14 |
| <普段着の山> ブナ樹海と守門岳 | 鈴木澄雄 | 03 |
| 野鳥との出会い センダイムシクイ | 小枝琢三 福井壽彦 | 10 |
| 2010年カレンダー | | |
| 「魅惑の山々」写真募集 | | 08 |
| シグナル アジアの山の仲間との連帯 | 斉藤義孝 | 12 |
| 2009年全国いっせいクリーンハイク | アビール | 13 |
| 技術講座 流動分散テスト | 谷関 等 | 19 |
| 連載 碧い南の島だより | 雨宮 節 | 20 |
| 山で気になるカンキョーの話 | 菊地敏之 | 21 |

シリーズ 草創期を語る(4)

| | |
|----------------------|----|
| 古賀昌子さん 荒木辰彦 | 24 |
| 新規加盟団体の紹介 岳夢舎楽 | 26 |
| 山での救急法(2) 全国連盟遭対部 | 27 |
| JWAFクリック「原真さんの急逝を悼む」 | 28 |
| 全国連盟の活動 31/専門委員会活動報告 | 32 |
| 編集後記34 | |
| インタビュー ひと 木村大作さん | |
| 井芹昌二 | 35 |
| 地元会員特選ミニガイド | |
| 滋賀・三国峠/前田真砂子 | |
| 和歌山・大塔山/児島弘幸 | 36 |
| ブックエンド 『梅里雪山』十七人の友を | |
| 探して』他 河村俊行 他 | 38 |
| あらかると 米国に次ぐ貧困国家の行方 | |
| 原 真 | 39 |
| 会報えつらん室 記念誌版 中島典子 | 40 |
| オススメ山道具 プラティ・プリザーブ | |
| 笹原芳樹 | 42 |

県連のスケジュール

| 6月 | | | 7月 | | | 8月 | | |
|----|---|------------------------|----|---|--------------------------------------|----|---|-------------------------------------|
| 1 | 月 | 常任理事会 | 1 | 水 | 登山リーダー養成学校机上講習 | 1 | 土 | |
| 2 | 火 | | 2 | 木 | | 2 | 日 | |
| 3 | 水 | 登山リーダー養成学校机上講習 | 3 | 金 | | 3 | 月 | 常任理事会 |
| 4 | 木 | | 4 | 土 | | 4 | 火 | |
| 5 | 金 | | 5 | 日 | | 5 | 水 | 登山リーダー養成学校机上講習 |
| 6 | 土 | H Cリーダー学校実技講習 救助隊訓練 | 6 | 月 | 常任理事会 | 6 | 木 | 遭対部会 |
| 7 | 日 | H Cリーダー学校実技講習 救助隊訓練 | 7 | 火 | | 7 | 金 | |
| 8 | 月 | 遭対部会 / 連盟news印刷 | 8 | 水 | | 8 | 土 | |
| 9 | 火 | 事務局長会議 / 連盟news発行 | 9 | 木 | | 9 | 日 | H Cリーダー学校実技講習 |
| 10 | 水 | | 10 | 金 | | 10 | 月 | |
| 11 | 木 | | 11 | 土 | | 11 | 火 | |
| 12 | 金 | | 12 | 日 | 登山リーダー養成学校実技講習 H Cリーダー学校ワークショップ計画 | 12 | 水 | |
| 13 | 土 | | 13 | 月 | 遭対部会 / 連盟news印刷 | 13 | 木 | |
| 14 | 日 | 登山リーダー養成学校実技講習 | 14 | 火 | 事務局長会議 / 連盟news発行 | 14 | 金 | |
| 15 | 月 | 09クリーンハイイク反省会 | 15 | 水 | | 15 | 土 | |
| 16 | 火 | 全国理事会 | 16 | 木 | H Cリーダー学校机上講習 | 16 | 日 | |
| 17 | 水 | | 17 | 金 | | 17 | 月 | |
| 18 | 木 | H Cリーダー学校机上講習 | 18 | 土 | | 18 | 火 | 事務局長会議 / 連盟news発行 全国理事会 / 救助隊運営会 |
| 19 | 金 | | 19 | 日 | | 19 | 水 | |
| 20 | 土 | H Cリーダー学校ワークショップ計画 | 20 | 月 | | 20 | 木 | 事務局部会 |
| 21 | 日 | H Cリーダー学校ワークショップ計画 | 21 | 火 | 全国理事会 | 21 | 金 | |
| 22 | 月 | ヤングクライマーフォーラム | 22 | 水 | | 22 | 土 | 登山リーダー養成学校実技講習 |
| 23 | 火 | | 23 | 木 | 事務局部会 | 23 | 日 | 登山リーダー養成学校実技講習 |
| 24 | 水 | | 24 | 金 | | 24 | 月 | |
| 25 | 木 | 事務局部会 | 25 | 土 | | 25 | 火 | |
| 26 | 金 | | 26 | 日 | | 26 | 水 | |
| 27 | 土 | 全国ハイキング代表者会議 | 27 | 月 | 自然保護委員会 | 27 | 木 | |
| 28 | 日 | 全国ハイキング代表者会議 | 28 | 火 | | 28 | 金 | |
| 29 | 月 | 自然保護委員会 | 29 | 水 | | 29 | 土 | |
| 30 | 火 | | 30 | 木 | | 30 | 日 | |
| | | | 31 | 金 | | 31 | 月 | 自然保護委員会 |

2009年度の全国的な規模の集会・会議予定

| | | |
|--------------------|--------------|---------------------------|
| 第12回自然保護講座 | 6月13日～14日 | 栃木県足尾町 |
| 学生団体沢登り講習会 | 6月21日 | 西丹沢 / 小川谷廊下 |
| 第8回ヤングクライマーズフォーラム | 6月22日 | かながわ県民センター402号室 |
| 女性のためのヒマラヤ学校 | 6月23日～10月27日 | 6コース (インドヒマラヤ・ヒマチャール州) |
| 中央登山学校・指導者セミナー | 7月上旬 | 東京・全国事務所 |
| 全国山岳遭難対策協議会 | 7月17日 | (東京の予定) |
| 第17回全国ハイキング交流集会 | 9月12日～13日 | 八ヶ岳・唐沢鉱泉 |
| M F A インストラクター養成講座 | 秋(未定) | |
| 第9回全国救助隊交流集会 | 10月24日～25日 | (富山県・登山研修所) |
| 第11回東日本女性登山交流集会 | 秋() | |
| 全国自然保護担当者会議 | 11月14日～15日 | (長野・信濃大町) |
| 第21回全国海外登山集会 | 11月 28・29日 | (千葉県) |